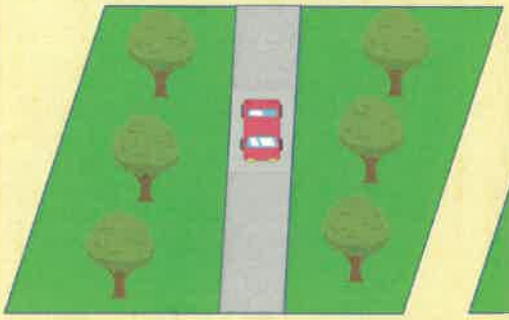
林地開発許可制度について

地域森林計画の対象となっている民有林において、
1ha（太陽光発電設備は0.5ha）を超える開発行為は、知事の許可が必要です。

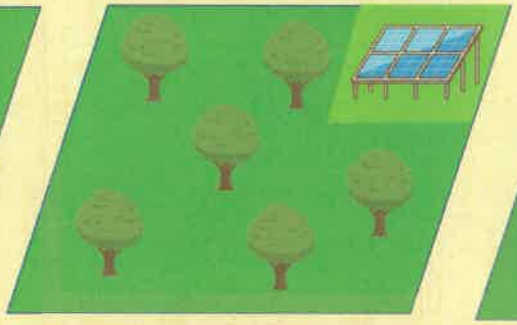
行為の区分	規模
道路の新設又は改築	面積1haかつ幅員3mを超える行為
太陽光発電設備の設置	面積0.5haを超える行為
その他の開発行為	面積１haを超える行為

道路の新設又は改築



1haかつ幅員3mを超える行為

太陽光発電設備の設置



0.5haを超える行為

その他の開発行為
（別荘地、土石等の採掘、住宅団地等）

1haを超える行為

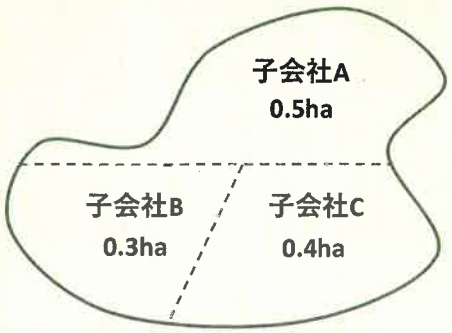
林地開発許可制度の詳細については、こちら

開発行為の一体性について

箇所ごとの規模が1ha（太陽光発電設備は0.5ha）を超えていない場合も、
一体性とみなされ許可が必要となる場合があります。

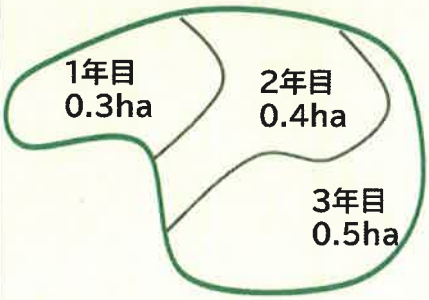
〈実施主体の一体性〉

例：経営上つながりがある会社が開発する。



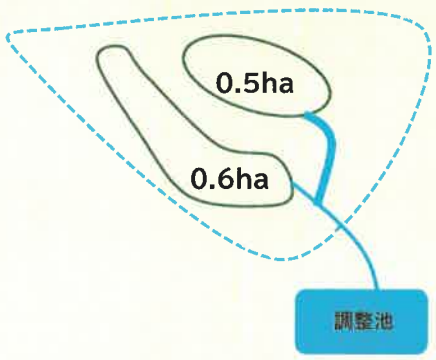
〈実施時期の一体性〉

例：時期が連続する。



〈実施箇所の一体性〉

例：排水系統を共有する。



空知管内における林地開発許可制度のお問い合わせ、ご相談はこちらへ。

名　　称	所　在　地	電　話　番　号
空知総合振興局林務課主査（森林保全）	岩見沢市８条西５丁目庁舎４階	０１２６－２０－００７５